

タフブロック

出光興産株式会社
東京都千代田区丸の内3-1-1
電話番号: 03-6895-1332
FAX 番号: 03-3284-0837

発行日: 2015年11月13日
改訂日: 2016年6月2日
バージョン: 3.1

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 : タフブロック
化学品の名称 : タフブロック
製品コード : AB1-3A100400
供給者の会社名称 : 出光興産株式会社
郵便番号 : 100-8321
住所 : 東京都千代田区丸の内3-1-1
電話番号 : 03-6895-1332
FAX 番号 : 03-3284-0837
担当部門 : アグリバイオ事業部
推奨用途 : 農薬

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性 : 皮膚感作性 区分1
: 発がん性 区分1
: 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2

絵表示
(GHS-JP)



GHS07



GHS08

注意喚起語 (GHS-JP) : 危険
危険有害性情報 (GHS-JP) : アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ (H317)
発がんのおそれ (H350)
長期にわたる、または反復ばく露による臓器の障害のおそれ (H373)
[安全対策] : 使用前に取扱説明書を入手すること。 (P201)
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 (P202)
ミスト/蒸気/スプレー を吸入しないこと。 (P260)
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 (P272)
適切な保護手袋/保護眼鏡/保護面を 着用すること。 (P280)
[応急措置] : 皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん (鹸) で洗うこと。 (P302+P352)
気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。 (P314)
特別な処置が必要である。 (P321)
皮膚に付着した場合、皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手
当てを受けること。 (P333+P313)
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
(P362+P364)
[保管] : 施錠して保管する (P405)
[廃棄] : 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。 (P501)
分類に関与しないその他の危険有害性 : 通常の条件下では特に無し

3. 組成及び成分情報

製品情報 : 混合物

名前	濃度	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
タラロマイセス フラバス SAY-Y-94-01 株の胞子	営業秘密	-	非該当	非該当	-
結晶性シリカ	1 - 5%	SiO ₂	1-548	-	-
イソプロピルアルコール	0.1 - 0.5%	CH ₃ CH(OH)CH ₃	(2)-207	2-(8)-319	67-63-0
界面活性剤	営業秘密	営業秘密	営業秘密	営業秘密	営業秘密
有機質微粉	営業秘密	営業秘密	営業秘密	営業秘密	営業秘密
鉱物質微粉	営業秘密	営業秘密	非該当	非該当	営業秘密

4. 応急措置

- 応急措置 一般 : ばく露またはばく露の懸念がある場合:医師の診断/手当てを受けること。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石鹸で洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合:医師の診断/手当てを受けること。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗淨を続けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 応急措置をする者の保護 : 適切な呼吸用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

- 適した消火剤 : 土、砂、乾燥化学粉末または泡, 二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 特有の危険有害性 : 高温にさらされると、一酸化炭素、二酸化炭素、煙、窒素酸化物(NO_x)などの危険有害な分解生成物を生成することがある。
- 消火方法 : 可能であれば火元への燃焼源を断つ。
風上から近づくこと。
延焼の恐れのないように安全な距離から散水冷却し、周辺を冷却して保護すること。
- 消火を行う者の保護 : 適切な保護衣を着用する。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
呼吸用保護具を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的な措置 : 適切な保護具を着用する。
- 応急処置 : 粉塵を吸入しないこと。
- 保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

環境に対する注意事項 : 下水道や公共用水域への侵入を防ぐ。
環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化方法及び機材

封じ込め方法 : 漏出物は回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 適切な保護具を着用する。
換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。
粉塵のを吸入しないこと。

衛生対策 : 製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 日光から遮断し、換気の良い場所で容器を密閉して施錠して保管すること。

安全な容器包装材料 : 情報なし

混触禁止物質 : 情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

名前	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
イソプロピルアルコール	200ppm	400ppm(980mg/m ³)	TWA 200 ppm, STEL 400 ppm

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する
呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する
手の保護具 : 適切な保護手袋
眼の保護具 : 化学用ゴーグルまたは安全眼鏡
皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态 : 固体
外観 : 粉末
色 : 類白色
臭い : 情報なし

10. 安定性及び反応性

化学的安定性 : 通常の条件下では安定である。
避けるべき条件 : 直射日光
危険有害な分解生成物 : 高温で分解され、有毒ガスを放出する可能性がある。

11. 有害性情報

製品情報

皮膚腐食性及び皮膚刺激性 : ウサギでの単回経皮投与試験より、パッチ除去後 24 時間後における評価で、評価点 0.4 の紅斑 (雄)、評価点 0.8 の紅斑 (雌)、平均スコア値 1.5 未満、投与後 8 日には消失したため、区分外とする。
眼に対する重篤な損傷又は刺激性 : ウサギでの眼一次刺激性試験において、非洗眼群は投与後 1 時間で評価点 1 の結膜の充血、評価点 1 の結膜の腫脹および評価点 2~3 の排出液が投与後 1 時間に全例で認められた。24、48 及び 72 時間における角膜混濁の

平均スコア値 1 未満、虹彩炎の平均スコア値 1 未満、結膜発赤の平均スコア値 2 未満、結膜浮しゅの平均スコア値 2 未満であった。これらの症状は速やかに軽減し、投与後 4 日までに全例で消失した。洗眼群では非洗眼群に比して症状の程度が軽度であり、消失時間も早かったことから、洗眼の効果認められた。よって区分外とする。

皮膚感受性 : 惹起後 24 および 48 時間後に投与部位における皮膚の発赤等の反応を観察したところ、検体投与群の全ての動物で陽性が認められた。よって区分 1 とする。

組成情報

タラロマイセス フラバス SAY-Y-94-01 株の孢子 : 情報なし

結晶性シリカ

LD50 経口 ラット : 500 mg/kg

イソプロピルアルコール

LD50 経口 ラット : 1870 mg/kg

LD50 経皮 ウサギ : 4059 mg/kg

LD50 吸入 ラット : 72600 mg/m³

眼に対する重篤な損傷性/刺激性 : EHC(1990), SIDS(1997), PATTY(1994), ECETOC TRA(1992), CERi ハザードデータ集(1999)のウサギでの眼刺激性試験では軽度から重度の刺激性の報告があるとの記述があるが、重篤な損傷性は記載されていない。

生殖毒性 : EHC(1990), IARC(2005), PATTY(1994)のラットでの飲水投与による 2 世代繁殖試験では、繁殖能および出生仔の発育に影響なかった。一方、EHC(1990), SIDS(1997), ACGIH(2003)のラットでの発育毒性・催奇形性試験では、催奇形性はなかったが、親動物に体重の低下、麻酔作用等の毒性を示した用量で妊娠率の低下、吸収胚の増加、胎児死亡の増加等の生殖毒性が認められたとの記述がある。

特定標的臓器(単回ばく露) : PATTY(1994), ACGIH(2003)のラットでの吸入ばく露による活動性の低下があるとの記述、および ACGIH(2003), CERi ハザードデータ集(1999)のヒトでの経口摂取による急性中毒では消化管への刺激性、血圧、体温等の低下、中枢神経症状、腎障害が認められている。また、ACGIH(2003)のヒトで鼻、喉への刺激性が認められている。

特定標的臓器(反復ばく露) : EHC(1990)のラットでの 86 日間または 4 ヶ月間吸入ばく露試験で、血管、肝臓、脾臓に影響が認められたとの記述から、標的臓器は血管、肝臓、脾臓であると判断した。なお、区分 2 のガイダンス値を超える投与量では、腎臓への影響及び麻酔作用が認められている。

吸引性呼吸器有害性 : ヒトに関する情報はないが、EHC(1990), PATTY(1994)のラットでの気管内投与により、24 時間以内に心肺停止による死亡が認められており、かつ、動粘性率は概略 1.6 前後であることから、吸引性呼吸器有害性があると判断した。

有機質微粉

LD50 経口 マウス : 15g/kg

鉱物質微粉 : 情報なし

12. 環境影響情報

製品情報 : 情報なし

組成情報

タラロマイセス フラバス SAY-Y-94-01 株の孢子 : 情報なし

結晶性シリカ : 情報なし

イソプロピルアルコール

水生環境有害性(急性) : 藻類 : EC50>1000mg/L(96Hr), EC50>1000mg/L(72Hr)
 ミジンコ : EC50 13229mg/L(48hr)
 魚類 : LC50 9640mg/L(96Hr・流水式)
 有機質微粉 : 情報なし
 鉱物質微粉 : 情報なし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法 : 国、地域の規制に準拠して廃棄する
 地域の廃棄規則 : 管轄当局の規制に準拠して廃棄する

14. 輸送上の注意

輸送規則の定義上危険物に該当しない

国際規制

道路輸送	海上輸送	航空輸送	内陸水路輸送	鉄道輸送
輸送規則の定義上危険物に該当しない				
国連番号				
品名				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
危険物輸送分類				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
容器等級				
該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
環境有害性				
環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ 海洋汚染物質 : いいえ	環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ

海洋汚染物質 : いいえ

国内規制

陸上規制 : 規制されていない
 海上規制情報 : 非危険物
 航空規制情報 : 非危険物
 その他の情報 : 規制されていない

15. 適用法令

化審法 : 非該当
 労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2別表第9）シリカ（政令番号：312）
 化管法 : 非該当
 毒物及び劇物取締法 : 非該当
 農薬取締法 : 第21920号

16. その他の情報

その他の情報 : 免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしてはいるが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外

であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。